

山本芳照議員



「コミュニティバスは今後、
どう協議されていくのか」

問

「コミュニティバス」関連
記事12面・【】を聞く。

（指） 地域公共交通活性化協議
会（以下「協議会」）が運営
国の補助が受けられる3年間に
実証運行をし、調査・検証を行う。
バス業務は三重交通株式会社に
委託している。

- (1) 回数券はいろんな所で買える方がよいのではないか。
- (2) （制度のない）定期券の発行は、どんな考え方を持っているのか。
- (3) 75歳以上の人の無料パスポート発行は、考えていないのか。
- (4) 今後、どんな計画で協議が進められるのか。
- (5) バス停以外の所でも乗せることがあるのか。

10月にニーズ調査、
年末に検証

答 総務部長

(1) （決定済みの役所、車内販売に加え）今後、十四山支所、鍋田支所などの公共施設販売も随時増やしたい。

（指） 商工会等の他団体は販売手数料等の面があり、今後の協議会での検討課題としている。

(2) 定期・回数券カードは、認識機械を導入しなければならぬことから、今後、協議会で検討したい。

(3) 新たに75歳になる人、転入者等の対応を考えた【指】。協議会で議論はしたい。

（指） 後期高齢者医療被保険者証、住民基本台帳カード、運転免許証等の掲示で乗車可能。

(4) 市民のニーズ調査を9月から10月に実施を考慮しており、年末にその調査の検討を協議会で行う。

23年度以降も、3年間の

実証運行の中で調査結果に基づき検証していきたい。

答 防災安全課長

(5) 停留所以外で止めることはない。

問

（課金されない個所の）水道管から水が漏れ、放置されているのを見た。水道管の管理はどう実施しているのか。

答 市長

（民地内の水道）メーター器前の漏水による修理負担は、条例施行規則で官民境界とはつきりうたっている。民地内の漏水は海部南部



大藤小学校に隣接する大藤学区防災広場

水道企業団から各家庭に早期修理を依頼している。

防災広場は何年
までに完成か

問

防災広場は何年までに整備を考えているのか【関連記事7面】。

桜・白鳥学区は
23年度を予定

答 総務部長

現在、各地区コミュニティ推進協議会単位で整備を考え、大藤学区は（既に）設置されている。桜学区は、ひので公園を23年度完成予定で整備中である。白鳥学区は23年度完成を目指し、用地の交渉中である。

他地区は既存の施設利用も含め、地域に見合った整備をし、できるだけ早い完成を目指し努力していきたい。